地震

北伊豆地震地域の地変

伊原敬之助•石井清彦 地学雑誌

514

1931 705-716

地震約款無効論

花岡敏夫 巌松堂

1923 145

北伊豆地震地域の地変(其二)

伊原敬之助•石井清彦 地学雜誌

516

1932 77-83

地震約款無効論 続

花岡敏夫 巌松堂 1924 39

断層運動以前におけるウェーサッチ山地附近の起伏

上田信三 地理学評論 9-10

1934 891-895

地震

中村左衛門太郎 文化生活研究會 1924 8232

関東大震に於ける相模湾の深度変化

山口貞夫 地理学評論 9-11

1934 988-989

地震約款無効論 正

花岡敏夫 巌松堂 1926 42

撓曲断層と撰擇断層

 淡路正三
 地理学評論

 9-12

1934 1073-1075

桜の国 地震の国

堺 利彦 集英社 1928 512

新期の運動による断層地形

辻村太郎•淡路正三 地理学評論

10 - 12

1934 1116-1136

駒ケ岳噴火後の地震

根本廣記 地学雑誌

510

1931 440-451

満州熱河地方の断層系統とその中世代地殻変動に就いて

松澤 勳 地理学評論

11-1

1935 24-47

北伊豆地震地域の地形及地質

伊原敬之助·石井清彦 地学雑誌 513

1931 645-656

故山崎博士の三浦半島武山断層の地質学的考察

大塚彌之助 地理学評論

11-5

1935 455-462

地震の原因に就いて

石本巳四雄 地学雑誌

571

1936 399-412

地質・地震・氣象

高田 昭(他)

アルス

1936 14396

地震

坪井忠二

地人書館

1937 55

秋田県男鹿半島の地震に就いて

遠藤六郎 地学雑誌

608

1939 442-459

秋田県男鹿半島の地震に就いて(其二)

遠藤六郎 地学雑誌

609

1939 520-531

能登半島の断層地形並に海底地形

田邊健一 地理学評論

16-7

1940 477-490

能登半島の断層地形並に海底地形(2)

田邊健一 地理学評論

16-8

1940 546-556

芸備地域の水系形態と断層地形(1)

伊藤隆吉 地理学評論

17-6

1941 442-463

芸備地域の水系形態と断層地形(2)

伊藤隆吉 地理学評論

17-7

1941 523-536

静清地域の軟弱地盤とそれに基因する災害の予測(1)

門村 浩 地学雑誌

75-4

1966 42-64

静清地域の軟弱地盤とそれに基因する災害の予測(2)

門村 浩 地学雑誌

75-5

1966 26-37

災害研究の基本的諸問題

藤井素介 人文地理

19-5

1967 515-530

十勝沖地震による青森県の災害一八戸市の被害を中心と

して一

水野 裕•堀田報誠 東北地理

20-4

1968 187-194

新潟地震一あらたな都市災害

渡辺一夫 法政地理

9

1968 5-11

都市災害に関する研究資料:関東大震災級の震災被害・

人間行動とその対策

国民生活研究所

国民生活研究所

1968 162

地震災害

河角 広編

共立出版

1973 276

地 震 37

茨城県・鹿島臨海工業地帯の地震水害危険図についての 二、三の資料

角田清美 駒澤大学大学院地理学研究ノート

4

1974 78-88

地震予知計画と震災対策の具体的研究事例

中本 至(他) 季刊防災

53

1977 80-101

横浜駅西口繁華街における地震防災研究調査

辻井敏雄 流通経済論集

9-4

1975 64-85

日本付近の地震危険度に関する考察―地震活動度および 地質特性を考慮した地震危険度 Map の考察

服部定育 建築研究報告

81

1977 1-63

平穏の意義一大地震の予知と、巨大火山活動の先行現象

木沢 綏 駒沢地理

11

1975 97-110

震災時における安全避難に関する事例的研究

宮原順子 家政学研究

23-2

1977 151-159

都市の自然災害

稲見悦治

古今書院

1976 260

関東大震災による旧横浜市内の木造家屋全壊率と地盤と の関係

松田磐余(他) 地学雑誌

87-5

1978 12-23

首都圏震災対策地図の作成と地図複製技術

吉田和夫 国土地理院時報

49

1976 11-13

大地震:古記録に学ぶ

宇佐美龍夫

そしえて

1978 238

多摩川下流域の地盤隆起と地震予知

国土地理院地殼調査部 国土地理院時報

49

1976 1-10

中国の地震予知

尾池和夫

日本放送出版協会

1978 235

男鹿半島の地殻変動と地震

今泉俊文 東北地理

29-1

1977 35-44

福井烈震誌

福井市編

福井市

1978 1419

地盤と震害・地域防災研究からのアプローチ

田治米辰雄(他)

槇書店

1977 258

地震と公衆衛生

福岡正巳 公衆衛生

42-11

1978 696-700

最近の地震災害の特色と今後の研究課題

中野尊正 総合都市研究

8

1979 3-14

川崎市における地震時液状化危険度の簡易判定

鏡味洋史(他) 国立防災科学技術センター研究報告

22

1979 101-111

地震が地域に与えたダメージとその地域特性について

中林一樹 総合都市研究

8

1979 15-26

写真図説地震

藤井陽一郎編

国書刊行会

1979 333

地盤構造にもとづくサイスミック・マイクロゾーニング

について

松田磐余(他) 総合都市研究

8

1979 177-191

震災と図書館の被害について

安達将孝 神奈川県図書館学会誌

48

1980 5-13

京都大地震

三木晴男

思文閣書店

1979 334

地方自治体における開発と防災

風間輝雄 環境情報科学

9 - 3

1980 25-30

新潟地震は学校にどのような災害をもたらしたか一理科 室・化学系実験室を中心として

宮本 弘 化学教育

27-3

1979 154-162

宅地開発と自然災害

田村俊和 環境情報科学

9-3

1980 37-48

木造建物の諸性状と地震被害の関係について

望月利男 • 宮野道雄 総合都市研究

8

1979 131-141

'78 宮城県沖地震災害の教訓:実態と課題/宮城県編

宮城県

宮城県

1980 406

鉄道トンネルの震災事例調査

吉川恵也 鉄道技術研究報告

1123

1979 1-43

都市開発と災害

虫明巧臣 環境情報科学

9-3

1980 12-28

学園と防災一宮城県沖地震で考えたこと

若生達夫 宮城教育大学紀要

14

1979 203-211

東京・横浜の震災復興を中心とする戦前 RC 造校舎の 現況について

八木沢壮一(他) 東京電機大学工学部研究報告

28

1980 131-152

地 震 39

震災時における給水対策の体系的検討一新しい視点から のアプローチ

竹本和彦(他) 水道協会雜誌

565

1981 8-22

地震予知と社会的反応

東京大学新聞研究所 東京大学出版会 1981 341

阿寺断層に沿う第四紀後期の断層変位から推定した地震 活動

平野信一•中田 高 地理学評論

54 - 5

1981 231-246

大震災時における路上自動車群の延焼に関する研究-1-

松川 渉 火災

31-5

1981 17-25

関東大震災と東京帝国大学火薬学教室

吉本誠一 工業火薬協会誌

42-1

1981 45-47

地震とその災害

渡辺偉夫 日本原子力学会誌

23-10

1981 727-735

地震と土木構造物

久保慶三郎 鹿島出版会 1981 279

地震地盤災害と地形分類

須永博明·熊木洋太 国土地理院時報

56

1982 24-31

伊豆半島東方沖群発地震(1980年)による熱海観測井の 水位変動について

田口雄作・永井 茂 地理学評論

55-4

1982 239-257

古地震:歴史資料と活断層からさぐる

萩原尊礼編著 東京大学出版会 1982 312

都市機能の複合化と防災性に関する研究:宮城県沖地震 を事例として

総合研究開発機構

総合研究開発機構

1982 451

安政大地震と民衆:地震の社会史

北原糸子

三一書房

1983 264

防災組織としての町内会―関東大震災を中心として

中村八郎 都市問題

74 - 11

1983 65-77

地震動と地盤―地盤振動シンポジウム 10 年の歩み―

日本建築学会 日本建築学会 1983 417

地震の力学:近代地震学入門

笠原慶一著訳 鹿島出版会 1983 252

東海地震に備える静岡県民の意識と行動—「東海地震に 関する静岡県民意識調査」から(世論調査リポート)

荒井宏祐 放送研究と調査

34-10

1984 42-57

大規模地震対策特別措置法による地震防災対策強化地域 の指定(地震予知とその対策)

小林啓美 建築雑誌

99

1984 15-17

転換期の教材探検一地震は地理教材となりうるか

植村善博 地理

30 - 4

1985 148-153

地域防災データ総覧:地震災害・火山災害編

消防科学総合センター 消防科学総合センター

1984 305

78 宮城県沖地震以後の仙台市での対応 (都市計画における "防災"の可能性と限界

桂 久男 都市計画

135

1985 57-61

千屋断層系に沿う地震発生時期の推定

平野信一 地理学評論

57-3

1984 173-185

1984 年長野県西部地震の地変および大加速度域の調査

黒磯章夫(他) 京都大学防災研究所年報

28B-1

1985 171-184

住民意識と防災対策

和田雄志 日本年学会年報「都市と災害」

17

1984 3-18

1984年長野県西部地震の震度と家屋被害―木曽郡王滝村

塩野計司(他) 総合都市研究

26

1985 87-99

都市機能集積地区における震災対策(都市防災)

安田佳哉 新都市

38-9

1984 22-28

家屋被害の評価方法について-1984 年長野県西部地震・ 王滝村の被害を例とした予備的考察

塩野計司(他) 総合都市研究

26

1985 101-111

複合メッシュマップによる厚木市の地震危険地図の作成 について

柴原俊昭·守屋喜久夫 日本大学理工学部一般教育教 室彙報

36

1984 39-53

北陸微小地震観測所の震源マップの概要について一約1万個の地震データのとりまとめ

竹内文明•平野憲雄 京都大学防災研究所年報

28B-1

1985 157-170

京都盆地の震動特性-1984 年長野県西部地震の例

赤松純平 京都大学防災研究所年報

28B-1

1985 21-29

突発災害下における学校防災―日本海中部地震の事例分析

田中重好 文経論叢

20-3

1985 25-52

統計的手法による模擬地震波の最大加速度と断層の位置 との関係について

土岐憲三(他) 京都大学防災研究所年報

28B-2

1985 1-11

地 震 41

地震被害に起因する世帯単位での生活支障とその応急対応・生活復旧過程に関する研究―1984 年長野県西部地震に関する王滝村住民へのアンケート調査から

中林一樹(他) 総合都市研究

26

1985 121-146

1983 年鳥取県中部地震による建築物の被害について

中村 武•藤原梯三 京都大学防災研究所年報 28B-1

1985 61-9

1983年鳥取県中部の地震に伴う余震活動の広ダイナミックレンジ3点観測

西上欽也(他) 京都大学防災研究所年報

28B-1

1985 133-144

1984年8月7日日向灘地震に関連した宮崎地殻変動観測 所における地殻変動と地震活動

古沢 保(他) 京都大学防災研究所年報 28B-1

1985 31-39

地震時の人間行動に関する研究 -2-1948 年福井地震

堀口孝男(他) 総合都市研究

26

1985 59-85

地震時の人間行動に関する研究 -3-1984 年長野県西部地 震の王滝村

堀口孝男(他) 総合都市研究

26

1985 113-120

朝鮮半島および中国大陸における地震発生の季節性

松村一男•尾池和夫 京都大学防災研究所年報 28B-1

1985 185-192

自治体施策の法的研究 -3- 東海地震対策と防災まちづく り一静岡県・静岡市を中心に

安本典夫 自治研究

61-9

1985 70-82

日本海中部地震時の気象庁 1 倍強震計記録に基づく周期 10 秒前後の地震動特性

山田善一(他) 京都大学防災研究所年報

28B-1

1985 33-61

1984年長野県西部地震が王滝村住民に与えた心理的影響

若林佳史•望月利男 総合都市研究

26

1985 147-165

安富観測坑で記録された山崎断層の地震(1984年5月30日、M5.6) にかかわる地殻変動

渡辺邦彦 • 尾池和夫 京都大学防災研究所年報

28B-1

1985 99-109

長野県西部地震による地形変化と土地条件―地形変化の 地域特性と土地条件

宇根 寛 国土地理院時報

62

1985 53-58

庄内における地震災害

菊池万雄 地理誌叢

26-1.2 合併号

1985 1-22

地震被害原因調査における古地図特に明治地籍図の利用 一秋田市新屋松美町の場合

狐崎長琅•瀬戸山秀俊 地震

38-3

1985 315-330

歴史地震からみた関東地方の地震活動

今給黎哲郎 国土地理院時報

62

1985 16-26

日本列島の活断層からみた地震危険度

前杢英明 地理学評論

58-7

1985 428-438

日常火災の初期延焼性状の解明と、防火木造建物の地震 による被害特性及び延焼性状の解明―東京都火災予防審 議会地震対策部会答申

東京消防庁防災部防災課 火災

35-3

1985 3-14

文化遺産保存における都市的災害の位置づけ

小川雄二郎 総合都市研究

29

1986 13-22

都市圏居住域の時間拡大性を考慮した地震危険度の長期 評価―札幌圏を例として

岡田成幸·太田 裕 日本建築学会構造系論文報告集 389

1988 10-20

地震危険度解析(III) 一汎用プログラムの開発一

服部定育 地震 第2輯

41-2

1988 189-194

リモートセンシング技術の防災分野での適用可能性及び 将来展望

植原茂次 日本リモートセンシング学会誌

9-4

1989 379-390

Seismic Microzonation 研究 (1) 1983 年日本海中部地震 による高密度震度(秋田県秋田市および能代市)と微地 形・表層地質との統計的評価

野越三雄 物理探査

42 - 3

1989 141-164

千葉県東方沖地震の災害と噴砂現象(現場検証と提言)

前田四郎・浅賀正義 地理

33-3

1988 70-74

1992 年インドネシア、フロレス島地震災害―国際緊急援助隊参加報告

赤桐毅一 国土地理院時報

77

1993 1-13

北海道南西沖地震災害に関する緊急地形調査結果

国土地理院地理調査部北海道南西沖地震災害緊急調査 班 国土地理院時報

78

1993 20-27

神戸震災見聞録―ある被災者の提言(地震災害の軽減を 考える<特集>)

河合琢也 地理

40-4

1995 51-53

手痛い自然の復讐―巨帯都市域を襲った大震災(地震災害の軽減を考える<特集>)

藤岡ひろ子 地理

40-4

1995 54-57

避難所となった学校(地震災害の軽減を考える<特集>)

伊藤善文 地理

40-4

1995 58-61

震災による死亡者と防災への教訓(地震災害の軽減を考える<特集>)

高橋真一 地理

40-4

1995 62-65

震災報道と「被災地域」(地震災害の軽減を考える<特集>)

金坂清則 地理

40-4

1995 66-71

英国における地震報道(地震災害の軽減を考える<特集>)

加藤敦史 地理

40-4

1995 72-77

阪神大震災一都市空間の崩壊と住民(地震災害の軽減を 考える<特集>)

丹羽弘一 地理

40-4

1995 124-129

活断層のどのような情報が求められているか―マスコミ による取材を通して(地震災害の軽減を考える<特集>)

太田陽子 地理

40-4

1995 78-82

三陸はるか沖地震災害とその地形的特徴(地震災害の軽減を考える<特集>)

堀田報誠 地理

40-4

1995 130-139

震災時の交通渋滞を見て考える(地震災害の軽減を考える<特集>)

河西照夫 地理

40-4

1995 83-85

活断層夜話(地震災害の軽減を考える<特集>)

金子史朗 地理

40-4

1995 140-145

六甲一淡路島活断層系と兵庫県南部地震(地震災害の軽減を考える<特集>)

岡田篤正 地理

40-4

1995 86-97, 4-7

東京の活断層 立川断層―活断層の評価と防災を考える (地震災害の軽減を考える<特集>)

山崎晴雄 地理

40-4

1995 146-153

阪神大地震と地形災害(地震災害の軽減を考える<特集>)

池田 碩 地理

40-4

1995 98-105, 1-3

都市防災から地震災害の軽減を考える(地震災害の軽減 を考える<特集>)

中林一樹 地理

40-4

1995 33-43

神戸の地場産業地域と地震災害(地震災害の軽減を考える<特集>)

藤岡ひろ子 地理

40-4

1995 106-113

土地条件と旧土地利用にみる1995年兵庫県南部地震の災害状況

福島康博・菱山剛秀・佐藤 潤 国土地理院時報

83

1995 28-33

古環境からみた阪神大震災一過去の土地条件を知る(地 震災害の軽減を考える<特集>)

高橋 学 地理

40-4

1995 114-117

リモートセンシングで被害を見る一工学的・医学的視点から(地震災害の軽減を考える<特集>)

田中総太郎(他) 地理

40-4

1995 44-50, 8-11

国土地理院の災害地理調査―最近の被害地震における実際(地震災害の軽減を考える<特集>)

国土地理院災害地理調査班 地理

40-4

1995 118-123, 12-16

横須賀市本庁地区における地震災害危険性の地図化と防 災診断

斉藤徳一 地域研究

37-1

1996 41-49

地理情報を利用した斜面都市の地震災害ポテンシャル評価

水田敏彦 長崎総合科学大学紀要

37-1

1996 87-94

地理情報を利用した秋田市の地震災害危険度評価

水田敏彦•長船正英 東北地域災害科学研究

39

2003 43-48

地理情報を利用した斜面都市の地震災害ポテンシャル評 価一長崎市を事例対象として

水田敏彦·長橋純男 日本建築学会構造系論文集 490

1996 237-246

火 災

2000年三宅島火山噴火及び伊豆諸島近海の地震災害に関する「災害現況図」の作成について

木佐貫順一·小野塚良三·関口辰夫 国土地理院時報 96

2001 11-22

失火と放火:火災豫防の話

中村義正

博文館

1926 274

ナショナルセンターを目指した活断層研究センターの試み (特集号 地震災害を考える一予測と対策)

佃 栄吉 地学雑誌

110-6

2001 808-815

火災消防研究

藤野至人

大日本消防學會

1940 722

三宅島火山噴火・伊豆諸島近海の地震災害における「災害現況図」の作成

木佐貫順一・小野塚良三・関ロ辰夫 地理調査部技術

19

2002 40-54

火災の科学

金原壽郎

力書房

1951 249

地震・地震災害とハザードマップ (特集 ハザードマップ最前線)

能木洋太 地理

48 - 9

 $2003 \quad 29-33$

建築と火災

内田祥文

相模書房

1953 270

場所 2003年7月26日宮城県北部の地震による災害

村山良之•平野信一•松本秀明(他) 地理

48-11

2003 43-48

新潟地震火災に関する研究―非常火災対策の調査研究報 告書

消防庁

消防庁

1965 224

自然災害・公害対策技術シリーズ

公害と防災編集委員会

白亜書房

1967 324